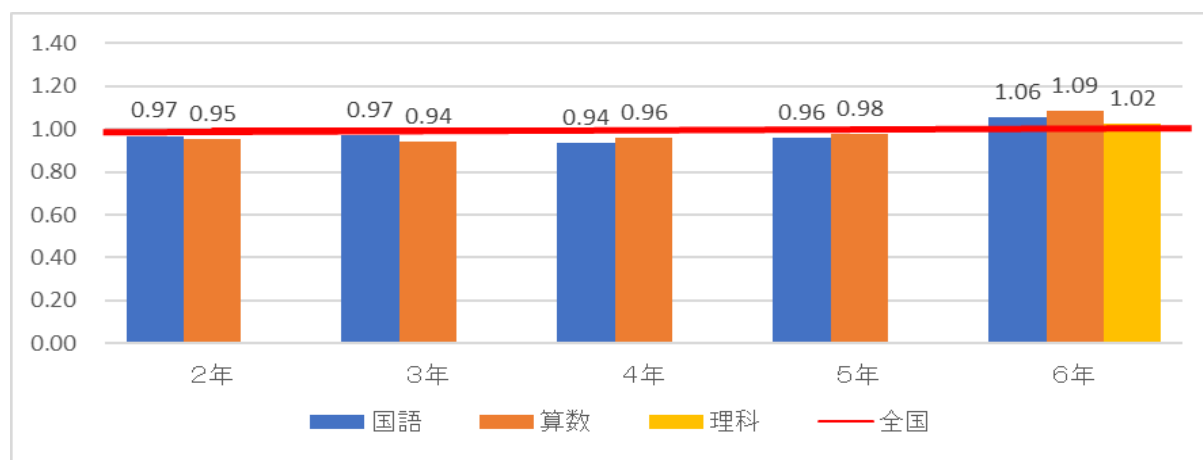


令和7年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第九中学校区 成美小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	活用力や書くことに課題が見られた。伝えたいことを明確にして書くなど、日々の学習で積み重ねて取り組んでいく。
	算数	計算や図形に課題が見られた。計算問題や図形の練習問題の量を増やし、習熟度を高めていく。
全国学力・学習状況調査	国語	すべての項目で全国平均を上回る結果となったが、「書くこと」「思考力・判断力・表現力」に若干の課題が見られた。目的に応じて詳しく書くことができるように取り組んでいく。
	算数	すべての項目で全国平均を上回る結果となったが、資料の読み取りや必要な情報を選ぶこと、「図形」領域に課題が見られた。引き続き、基礎・基本を大切にするとともに活用問題にもしっかりと取り組んでいく。
	理科	すべての項目で全国平均を上回る結果となったが、知識を基に概念的に理解したり、理由を予想して表現したりすることに課題が見られた。引き続き、科学的に表現することを意識した指導を行っていく。
	質問紙	家庭学習などで主体的に学習する児童の割合が全国平均に比べて高い。今後も児童が自主的、主体的に学びに向かうことができるようにPBIS(ポジティブ行動支援)を活用しながら取組を進めていく。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

校区として聞く力・話す力を大切にしてディベート教育、教科教育に取り組むとともに、論理的・客観的・多角的思考を培い、考える力の育成に取り組んでいる。ねやがわスタンダードを基にした小中一貫教育を推進し、児童・生徒の学習習慣の定着を図っている。また児童・生徒の主体性を伸ばすとともに、努力する姿・良いところを認め、自己肯定感の向上を進めている。

【 学 校 】

聞く力・話す力を大切にしてディベート教育や教科教育に取り組む。教科教育では基礎的基本的な内容の習熟をめざし、習熟のための量を増やして習熟度を高める。日々の学習の積み重ねを大事にして、子どもたちが主体的に学ぶことができるよう、ねやがわスタンダードに基づいた授業の充実をめざす。書く活動を継続しながら、校内研究による「話す・聞く」に重点を置いた授業研究を行う。